

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-5

< 第26週 > 百日咳の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向



注目すべき感染症
P.6-7

< 新型インフルエンザ >
2009年7月6日現在、確定症例は世界135カ国から報告されている



病原体情報
P.8-11

インフルエンザウイルス 2008/09シーズン / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2009年



速報
P.12

エコーウイルス30型による無菌性髄膜炎集団発生事例 東京都



海外感染症情報
P.13

新型インフルエンザA(H1N1) / パンデミック(H1N1) 2009 短報:
no.1 - オセルタミビル(タミフル)耐性ウイルスを検出 / 鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況



感染症の話
P.14

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(26週)
P.15-20



26週のデータ
P.21-33



発生動向総覧

新型インフルエンザについては、注目すべき感染症で掲載しています。

< 第26週コメント > 7月1日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核272例

3類感染症

細菌性赤痢3例 感染地域: 栃木県1例、カンボジア1例、フィジー1例

腸管出血性大腸菌感染症70例(有症者48例、HUSなし)

感染地域: 国内69例、韓国1例

国内の多い感染地域: 富山県5例、愛知県5例、群馬県4例、東京都4例、福井県4例、三重県4例、栃木県3例、神奈川県3例、兵庫県3例、岡山県3例、宮城県2例、山形県2例、千葉県2例、静岡県2例、広島県2例、長崎県2例

年齢群: 0歳(1例)、1歳(2例)、2歳(4例)、3歳(1例)、4歳(1例)、6歳(4例)、7歳(1例)、8歳(4例)、9歳(3例)、10代(11例)、20代(14例)、30代(6例)、40代(4例)、50代(6例)、60代(4例)、70代(2例)、80代(2例)

血清型・毒素型: O26 VT1(18例)、O157 VT2(16例)、O157 VT1・VT2(12例)、O103 VT1(6例)、O111 VT1(5例)、O157 VT不明(2例)、O121 VT2(2例)、O103 VT不明(1例)、O121 VT不明(1例)、O8 VT1・VT2(1例)、O91 VT1(1例)、O126 VT1(1例)、O145 VT2(1例)、O165 VT1・VT2(1例)、その他・不明(2例)

累積報告数: 859例(有症者555例、うちHUS 16例)

腸チフス1例

感染地域: インド

4類感染症

A型肝炎2例

感染地域: 宮城県1例、群馬県1例

オウム病2例

感染地域: 神奈川県1例(感染源: カナリア/メジロ)、広島県1例(感染源: セキセイインコ)

つつが虫病1例

感染地域: 秋田県

日本紅斑熱2例

感染地域: 和歌山県1例、広島県1例

レジオネラ症15例(肺炎型13例、ポンティアック型2例)

感染地域: 埼玉県2例、兵庫県2例、北海道1例、岩手県1例(温泉)、宮城県1例、福島県1例(温泉)、栃木県1例、大阪府1例、愛媛県1例、国内(都道府県不明)2例(うち温泉1例)、中国2例

年齢群: 40代(1例)、50代(1例)、60代(11例)、70代(2例)

5類感染症

アメーバ赤痢10例(腸管アメーバ症9例、腸管外アメーバ症1例)

感染地域: 東京都2例、神奈川県2例、愛知県1例、大阪府1例、国内(都道府県不明)1例、中国/フィリピン1例、国内・国外不明2例

感染経路: 経口感染2例、性的接触2例(異性間1例、同性間1例)、不明6例

劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例

年齢群: 60代

後天性免疫不全症候群11例(AIDS 2例、無症候8例、その他1例)

感染地域: 国内10例、カナダ1例

感染経路: 性的接触10例(異性間3例、同性間6例、異性/同性間1例)、不明1例

ジアルジア症1例 感染地域: 栃木県

梅毒8例(早期顕症I期1例、早期顕症II期6例、無症候1例)

破傷風2例 年齢群: 70代(1例)、80代(1例)

風しん1例(検査診断例)

感染地域: 大分県

年齢群: 35 ~ 39歳

麻しん15例〔麻しん(検査診断例5例、臨床診断例6例)、修飾麻しん(検査診断例)4例〕

感染地域: 国内15例

国内の感染地域: 東京都4例、埼玉県2例、栃木県1例、群馬県1例、千葉県1例、神奈川県1例、長野県1例、広島県1例、福岡県1例、長崎県1例、国内(都道府県不明)1例

年齢群: 0歳(3例)、1歳(4例)、5 ~ 9歳(3例)、10 ~ 14歳(1例)、15 ~ 19歳(1例)、30 ~ 34歳(1例)、35 ~ 39歳(1例)、40代(1例)

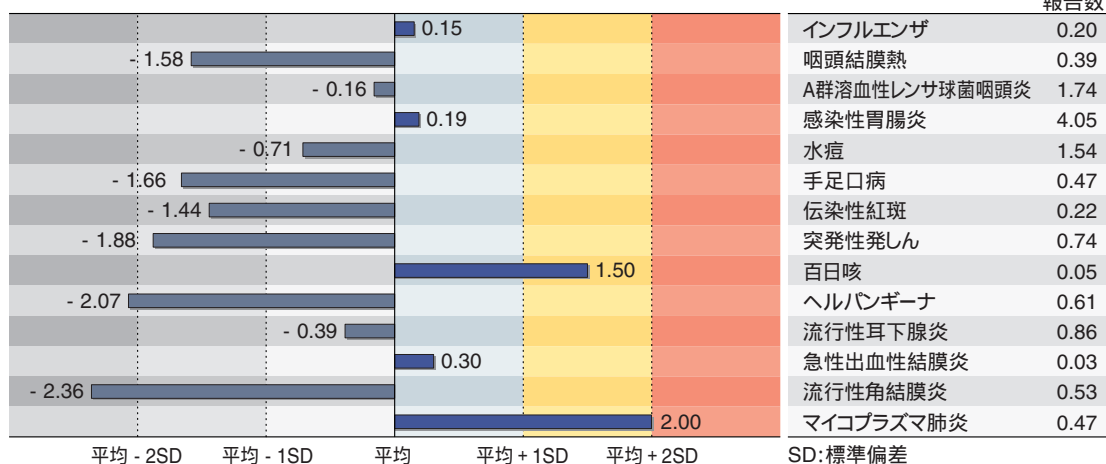
累積報告数: 439例〔麻しん(検査診断例142例、臨床診断例199例)、修飾麻しん(検査診断例98例)〕

(補)他に、2009年第25週までに診断されたものの報告遅れとして、オウム病1例(感染地域: 沖縄県__感染源: インコ)、デング熱1例(感染地域: タイ)、日本紅斑熱2例(感染地域: 三重県2例)、マラリア1例(熱帯熱__感染地域: ガーナ)、レジオネラ症2例〔感染地域: 北海道1例(温泉)、岩手県1例(温泉)〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(60代)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型: *VanC*__菌検出検体: 胆汁)、風しん2例〔検査診断例1例、臨床診断例1例、感染地域: 福島県1例、福岡県1例、年齢群: 1歳(1例)、5 ~ 9歳(1例)〕などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第26週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ

定点当たり報告数は第22週以降減少が続いている。都道府県別では沖縄県(8.76)、山口県(0.41)、鹿児島県(0.32)、北海道(0.27)、高知県(0.23)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は169例と増加した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約73%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では三重県(0.96)、富山県(0.93)、北海道(0.86)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では山形県(3.03)、福井県(2.91)、宮崎県(2.56)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第21週以降減少が続いている。都道府県別では大分県(9.9)、福井県(7.6)、宮崎県(6.8)が多い。

水痘の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では長野県(3.02)、宮崎県(2.47)、福岡県(2.44)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第20週以降増加が続いている。都道府県別では福岡県(3.08)、大分県(2.78)、佐賀県(2.13)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は第23週以降増加が続いている。都道府県別では神奈川県(1.13)、福島県(0.63)、山梨県(0.54)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では宮崎県(0.89)、栃木県(0.31)、奈良県(0.20)が多い。

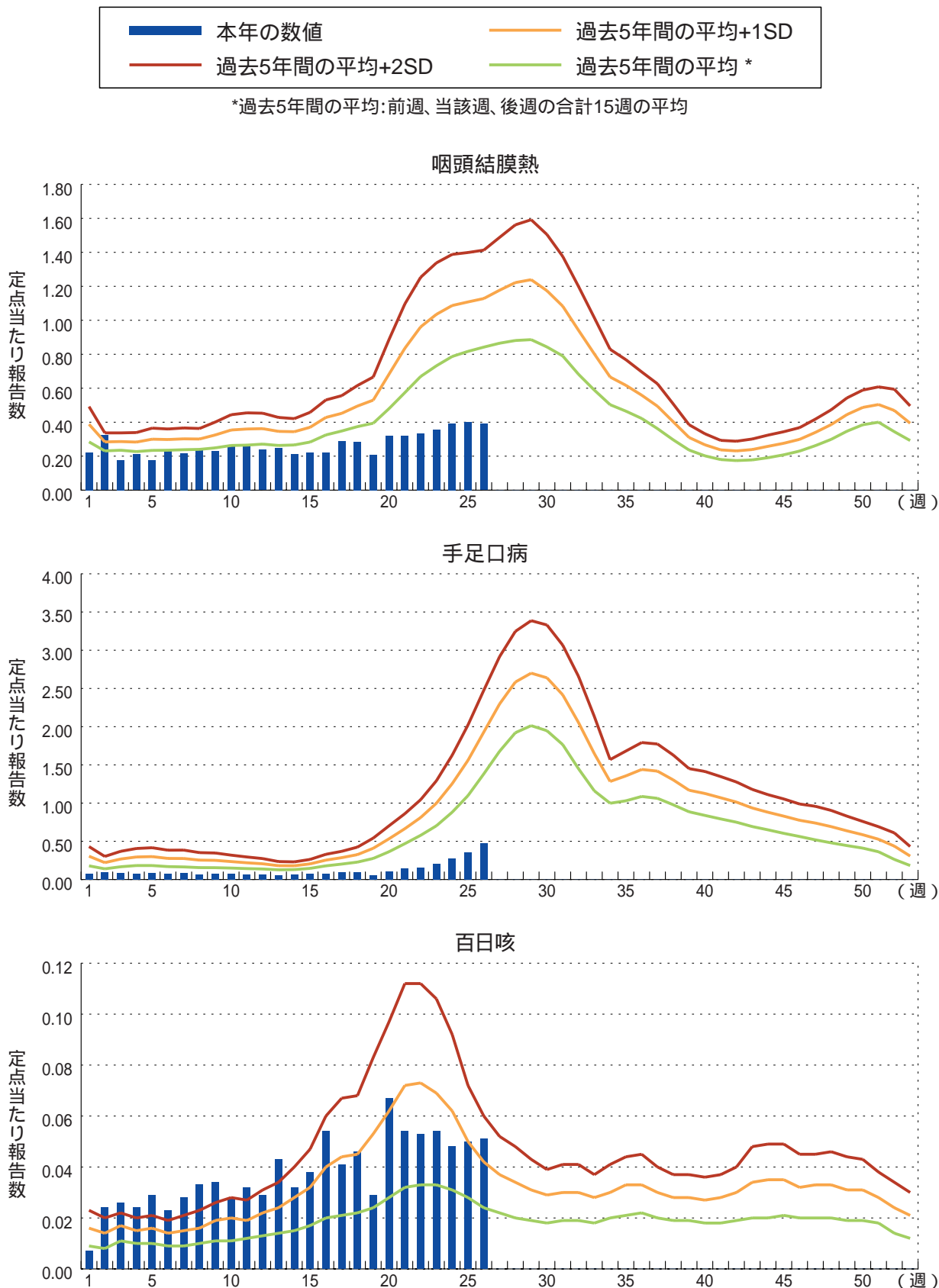
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第20週以降増加が続いている。都道府県別では宮崎県(2.17)、三重県(1.89)、大分県(1.83)が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福井県(3.8)、佐賀県(3.5)、長崎県(3.4)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では宮城県(2.17)、福島県(2.00)、埼玉県(2.00)、沖縄県(2.00)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2009年第1 ~ 26週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

新型インフルエンザA(H1N1)(2009年7月8日現在)

新型インフルエンザA(H1N1)は、急な発熱や咳、咽頭痛などを主な臨床症状とする急性呼吸器疾患であり、季節性インフルエンザとほぼ同様の臨床像を示す。潜伏期間は、多くの場合1～4日間であり、暫定的ではあるものの、季節性インフルエンザと同様に飛沫感染が主な感染経路であると考えられている。若年者層での発病者の割合が高く、学校等の集団生活施設が大きな感染拡大の場であると考えられているが、地域社会にウイルスが蔓延するにつれて、他の年齢層の発病者も増加してくるものと予想される。

WHOによると、2009年7月6日現在、確定症例は世界135カ国から94,512名の報告例と、429名の死亡例が確認されている。この2週間で4万人以上の報告数の増加がみられた。北米、中南米、ヨーロッパ、そしてアジアの国々において、患者数の増加がみられているが、これらは実際の発病者数よりかなり過少評価されている可能性がある。現在冬季である南半球の国々における新型インフルエンザA(H1N1)の流行の推移を監視することは、約半年後の北半球の流行を予測する上で非常に重要である。一方、夏季に入りインフルエンザの季節的流行が通常終息していくはずの北半球の国々でも患者発生報告数の増加が続いている。特に東アジア諸国の患者数の増加が目立ってきており、今後とも注意深く監視していく必要がある。

日本国内では、7月8日午前11時の時点で、2,018例(検疫対象者20例を含む)の確定例が報告されており、5月下旬から6月初旬にかけて、一旦は患者発生数の減少がみられていたが、その後は継続的に増加傾向を示している。これまでに、山形県を除く46都道府県から患者発生の報告があり、最近では愛知県、広島県、さらに5月に続いて大阪府からの報告数が急増してきている。5月中の患者発生状況と比べると、最近では海外渡航歴のある患者や疫学的リンクの不明な散发例の報告の割合が高くなってきている。しかし、これまでに複数の地域でみられたように、学校等の若年者層の集団生活施設内で、比較的大きなアウトブレイクが発生した場合には、地域内の患者発生数が急増する状況に変わりはない。夏季休暇によって、一時的に患者発生数が減少することも予想されるが、その後通常の季節性インフルエンザが流行しやすい時期が近づくにつれて、学校等の若年者層の集団生活施設を中心とした集団発生が多発し、その勢いを増していくことも予想される。本格的な流行が到来した場合に、国民に医療サービスを提供し続けることができるための医療体制の構築や、各地域ごとの効果的で実施可能な流行拡大抑制対策を準備しておくことは、現時点において極めて重要な課題である。

新型インフルエンザの最新情報は http://idsc.nih.go.jp/disease/swine_influenza/index.html を御参照ください。

日本国内の報告数

7月8日現在

自治体 (報告者)	累積患者 (確定例数)数	つち死亡例	男女別内訳		年齢階級別内訳						
			男性	女性	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上
合計	1,998	-	1,109	889	336	972	323	161	110	73	23
1 北海道	44	-	28	16	14	17	8	3	-	1	1
2 青森県	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-
3 岩手県	9	-	2	7	2	-	1	4	1	1	-
4 宮城県	4	-	3	1	1	-	1	1	1	-	-
5 秋田県	2	-	-	2	-	-	-	-	1	-	1
6 福島県	6	-	4	2	1	1	3	-	1	-	-
7 茨城県	28	-	16	12	8	6	8	4	1	1	-
8 栃木県	38	-	21	17	24	5	2	1	2	3	1
9 群馬県	6	-	4	2	1	-	-	4	1	-	-
10 埼玉県	54	-	31	23	18	11	11	8	5	1	-
11 千葉県	152	-	84	68	13	74	39	9	9	5	3
12 東京都	162	-	90	72	22	76	30	14	9	9	2
13 神奈川県	165	-	78	87	17	42	45	30	16	12	3
14 新潟県	17	-	9	8	1	2	5	3	3	2	1
15 富山県	4	-	2	2	1	1	-	1	-	-	1
16 石川県	6	-	2	4	-	-	3	3	-	-	-
17 福井県	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
18 山梨県	6	-	3	3	-	2	3	-	1	-	-
19 長野県	10	-	4	6	-	3	5	-	2	-	-
20 岐阜県	45	-	23	22	10	25	4	2	2	1	1
21 静岡県	38	-	24	14	18	10	3	2	3	1	1
22 愛知県	212	-	99	113	18	133	37	7	8	8	1
23 三重県	10	-	5	5	3	2	3	1	-	1	-
24 滋賀県	9	-	6	3	1	1	2	2	1	1	1
25 京都府	31	-	19	12	4	12	4	5	3	2	1
26 大阪府	350	-	219	131	71	210	31	15	16	7	-
27 兵庫県	254	-	162	92	31	169	25	13	7	6	3
28 奈良県	8	-	2	6	-	4	4	-	-	-	-
29 和歌山県	15	-	10	5	-	9	3	2	-	1	-
30 鳥取県	3	-	2	1	1	1	-	-	1	-	-
31 島根県	5	-	3	2	-	-	1	2	-	-	2
32 岡山県	2	-	1	1	1	-	1	-	-	-	-
33 広島県	73	-	34	39	11	42	10	2	4	4	-
34 山口県	10	-	4	6	2	3	3	1	-	1	-
35 徳島県	7	-	3	4	2	-	2	2	1	-	-
36 香川県	8	-	8	-	-	4	-	2	1	1	-
37 愛媛県	12	-	6	6	-	7	1	4	-	-	-
38 高知県	4	-	1	3	1	1	1	1	-	-	-
39 福岡県	123	-	70	53	29	72	12	7	2	1	-
40 佐賀県	6	-	1	5	-	4	1	-	-	1	-
41 長崎県	5	-	1	4	-	1	2	1	1	-	-
42 熊本県	6	-	-	6	2	3	1	-	-	-	-
43 大分県	15	-	7	8	1	6	4	2	2	-	-
44 宮崎県	21	-	10	11	4	9	2	1	3	2	-
45 鹿児島県	4	-	3	1	1	1	-	1	1	-	-
46 沖縄県	7	-	4	3	2	1	2	1	1	-	-

(注) 感染症法上の報告は報告の遅れているものが多数ある状況が認められるため、厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部の確認による患者(確定例)数を掲載しています。

また、他に検査対象者20例の患者(確定例)が確認されています。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2009年7月2日現在報告分)

インフルエンザウイルス 2008/09シーズン

国立感染症研究所・感染症情報センターには地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」が報告されている。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれる。

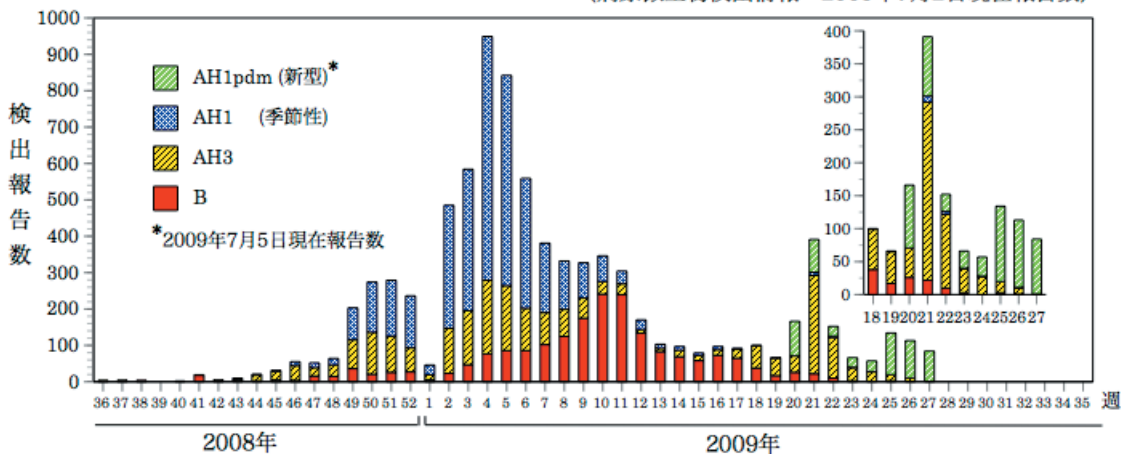
季節性インフルエンザウイルスの分離・検出は、AH1亜型の報告が2009年第4週をピークとして減少し、入れ替わりにB型が増加したが、第10～11週をピークに減少している。AH3亜型は第4週をピークに減少していたが、第18週以降、第21週をピークに再び増加がみられた。

2008年第36週～2009年第27週までにAH1亜型が全都道府県から3,540件、AH3亜型が全都道府県から2,291件、B型が全都道府県から1,992件の分離・検出が報告されている(2009年7月2日現在報告数)

第23～27週にはAH1亜型が2府県から計3件、AH3亜型が神奈川県31件、沖縄県10件、新潟県8件、千葉県、福岡県各7件、静岡県6件など、15府県から計90件、B型が2道県から計7件(ビクトリア系統3件、不明4件)の分離・検出が報告されている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2008/09シーズン

(病原微生物検出情報：2009年7月2日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

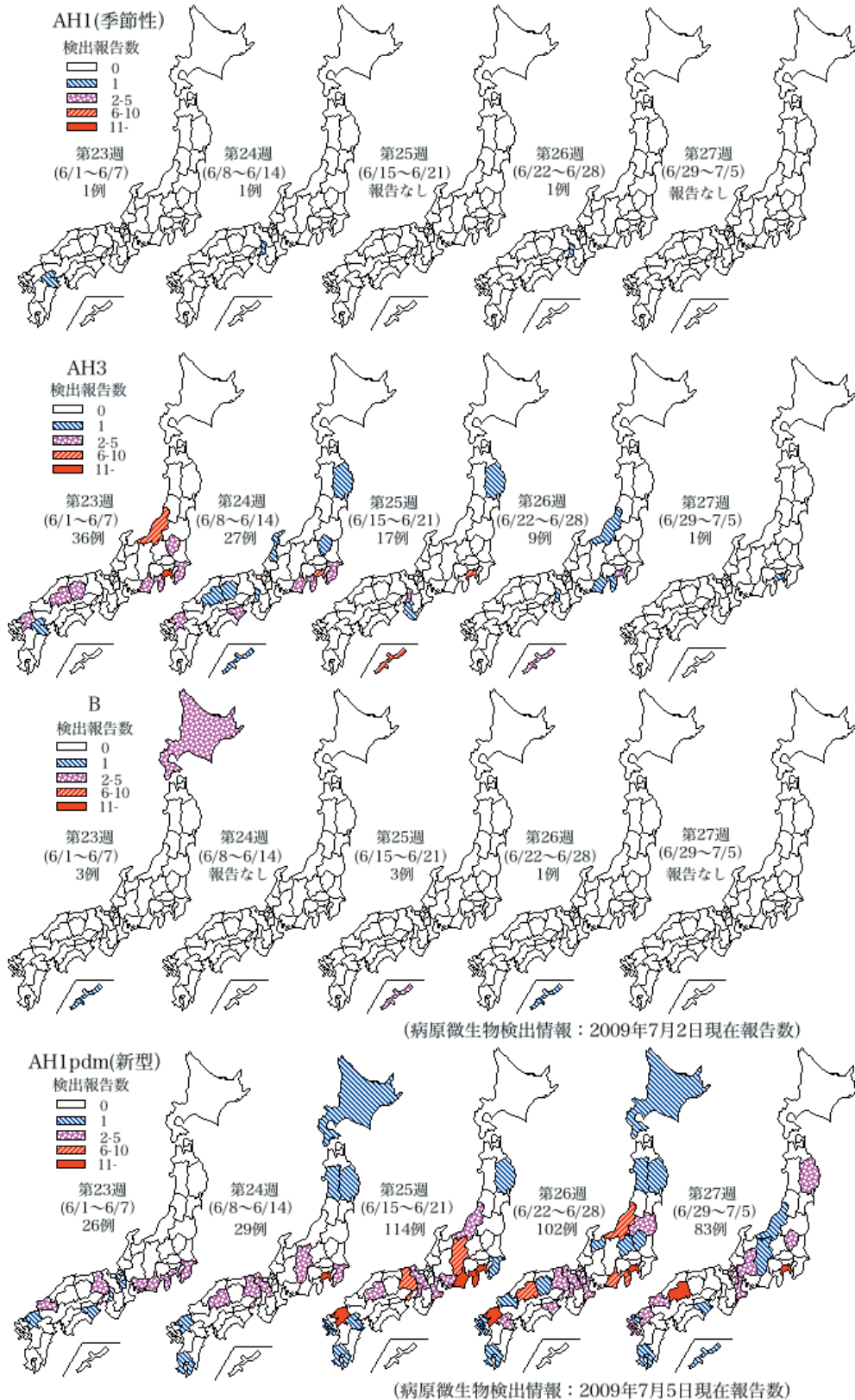
新型インフルエンザの国内発生に対応して、地研で鑑別診断のための検査が行われており、第20週以降の検出数が増加している。第20～27週にPCRで検出された新型インフルエンザウイルスAH1pdm(*)が31道府県から565件報告されている(2009年7月5日現在報告分)。さらに、このうち50件はウイルスが分離されている。

また、輸入例からの検出が大きく増加しており、第23～27週にAH1亜型が2件(中国、ニュージーランド)、AH3亜型が24件(グアム5件、フィリピン3件、ベトナム2件、中国、タイ、タイ・マレーシア、マレーシア、シンガポール、インドネシア、インド、パプアニューギニア、サイパン、ハワイ、オーストラリア、エジプト、イタリア、フィンランド各1件)、新型AH1pdm(*)が141件(米国59件、ハワイ31件、フィリピン14件、オーストラリア6件、中国、タイ、カナダ各5件、ロシア3件、香港2件、台湾、ベトナム、タイ・フィリピン、マレーシア、インドネシア、ハワイ・韓国、ニュージーランド、ブラジル、ペルー、エジプト、ドイツ・フランス・スイス各1件)報告されている。

*WHOが新型インフルエンザウイルスの名称を変更したのに伴い、略称をAH1v AH1pdmに変更。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.gov.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2009年第23～27週



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

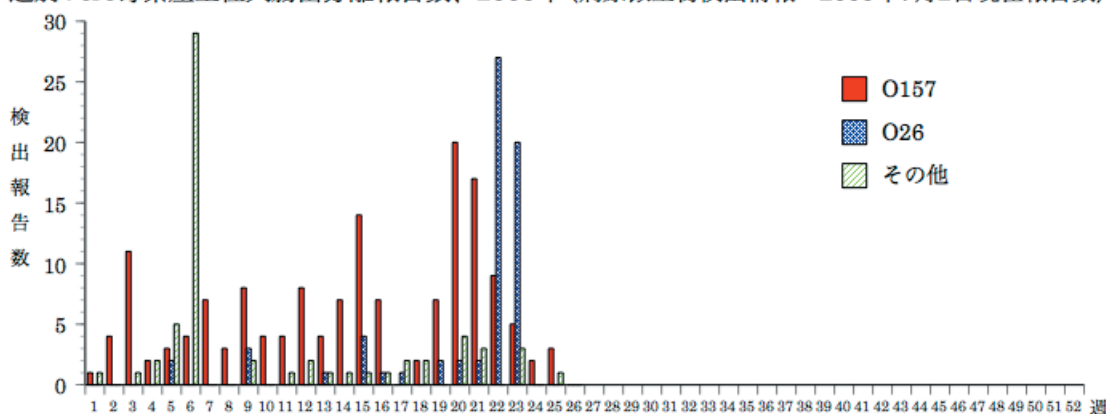


Infectious Agents Surveillance Report

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2009年

2009年第1～26週(12/29～6/28)までの検出総数は283件で、第5～6週に大分県の保育所での集団発生からO121が31件、第14～16週に新潟県のホテルでの集団食中毒からO157が17件、第20週に福岡県で中国ツアー参加者からO157が6件、第22～23週に愛媛県の保育所での集団発生からO26が46件検出されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2009年(病原微生物検出情報：2009年7月2日現在報告数)



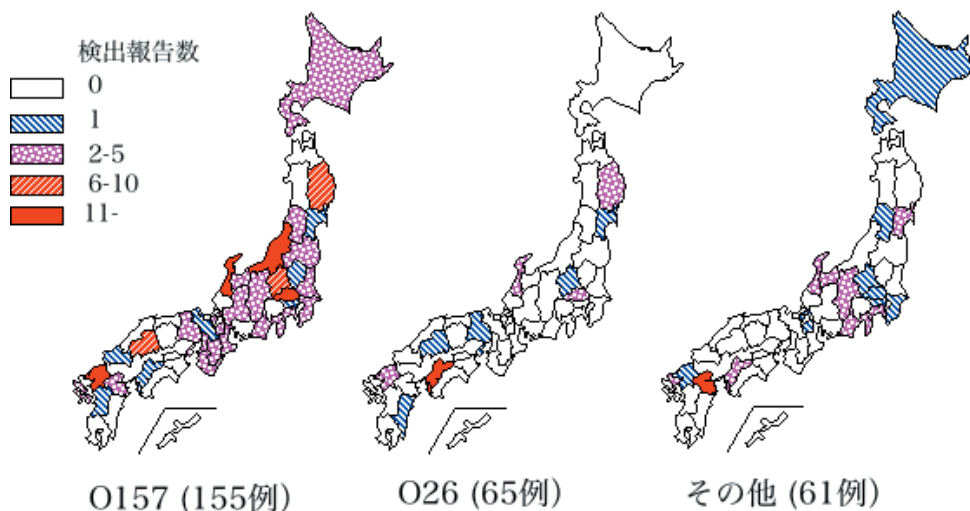
*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



2009年1～6月にO157が32都道府県から155件、O26が10県から65件、その他の血清型が17都道府県から61件報告されている。

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2009年

(病原微生物検出情報：2009年7月2日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した





エコーウイルス30型による無菌性髄膜炎集団発生事例 東京都

2009(平成21)年4月、都内のある教育施設において、エコーウイルス30型(E30)による無菌性髄膜炎集団事例が発生したので、その概要を報告する。

4月25日、管内の医療機関から同じ教育施設に通う乳幼児・児童計14名を無菌性髄膜炎と診断したとの報告が新宿区保健所にあった。この報告を受け、保健所は積極的疫学調査を開始した。

症例探査のための症例定義は、「当該施設の通学者、職員および通学者の保護者のうち3月22日～5月21日の間に発熱・頭痛・嘔吐・髄膜刺激症状のいずれかの症状を呈し、無菌性髄膜炎と臨床診断を受けた者」とした。症例は23名、年齢中央値5歳(範囲:1歳～12歳)、男女比1.6:1であった。症状別発症率は発熱83%、嘔吐74%、頭痛30%、髄膜刺激症状30%であった。症例は3月22日～5月6日にかけて認められ、ピークは4月26日であった。

1例目は3月22日に発症した4歳女児で、発熱・嘔吐・髄膜刺激症状を呈し、3月23日に入院となり、3月30日に退院した。その後1例目と同じクラスの5歳女児2名が4月18日、4月21日にそれぞれ発症した。また、18日に発症した5歳女児の兄も4月22日に発症した。当該施設は毎年4月下旬～5月上旬にかけて休暇を設定しており、本年も4月25日から2週間が休暇であった。5月7日以降新たな発症者はみられず、エンテロウイルスの潜伏期間(3日～7日)の2倍にあたる14日経過した5月21日に終息と判断した。

東京都健康安全研究センターには4月28日に新宿区保健所より積極的疫学調査として、当該教育施設において無菌性髄膜炎を発症した患者から採取された糞便3検体が搬入された。この検体についてエンテロウイルス遺伝子のNon code領域を標的とするRT-PCR検査を行った結果、3検体すべてからエンテロウイルスの遺伝子が検出された。各検体から検出されたエンテロウイルス遺伝子(約300bp)について遺伝子解析を試みたところ、検出された遺伝子の塩基配列はすべて同じであった。また相同性検索の結果、検出された遺伝子は、E30の塩基配列と100%一致することが確認された。

これらの検体についてHeLa、HEp-2およびRD-18S細胞に接種し分離試験を行った。その結果、すべての検体においてRD-18S細胞の2代目継代時にエコーウイルスに特有のCPEが観察され、分離陽性と判定された。この分離ウイルスに国立感染症研究所より分与されたエコープール血清(EP95)を用いて中和試験を行ったところ、当該ウイルスはE30と同定された。

今年は今回の例を含め、4月後半～5月末日までに無菌性髄膜炎患者検体からE30が17株分離されている。昨年のE30の初発が5月上旬、同時期の分離が2株であったことと比較して、今年は流行の始まりが早く分離件数も多い。これからエンテロウイルスの本格的流行時期を迎えるにあたり、今後のエコーウイルスの流行状況には注意が必要であると思われる。

新宿区保健所保健予防課 佐藤和央 岡田由美子 島 史子

東京都健康安全研究センター

微生物部ウイルス研究科 長谷川道弥 田部井由紀子 岡崎輝江 岩崎則子 保坂三継
同部疫学情報室 増田和貴

(IASR 2009年8月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

*WHOのEPR(Epidemic and Pandemic Alert and Response)による、感染症アウトブレイクニュースを掲載しています。

新型インフルエンザA(H1N1)

2009年7月6日 - 更新58

国際保健規則に基づく新型インフルエンザA(H1N1)検査確定症例の公式報告数。

2009年7月6日9時00分世界標準時(訳注 :日本時間7月6日午後6時00分)現在、135カ国が合計94,512例のインフルエンザA(H1N1)感染を公式に報告しており、この中には429名の死亡者が含まれている。

国別の検査確定症例数*の内訳は、表と地図により提供されている(<http://www.who.int/csr/disease/swineflu/en/index.html>)。

*訳注 : アメリカ合衆国の症例報告は、検査確定症例だけでなく、リアルタイムPCRやウイルス分離を行っていない「probable case」も含めたものであることに注意が必要である。

パンデミック(H1N1)2009 短報 : no.1 - オセルタミビル(タミフル)耐性ウイルスを検出

2009年7月8日

デンマーク、日本、香港の各保健当局からWHOへ、抗ウイルス薬であるオセルタミビル(商品名 : タミフル)に、耐性を持つウイルスが確認されたという報告があった。

これらのウイルスが検出された、3名の患者の症状は重篤ではなく、全員回復している。この患者らの接触者に対して行われた調査では、他に耐性ウイルスに感染したものはなかった。今回検出された全てのウイルスは、ザナミビルに感受性があった。

これまで、約1,000株のパンデミックH1N1ウイルスが、抗ウイルス薬耐性株に関する世界インフルエンザサーベイランスネットワークの実験室で検査されており、上述以外のウイルスは全て、オセルタミビルにもザナミビルにも感受性を示している。WHOとその協力機関は、抗ウイルス薬耐性インフルエンザウイルスについて、引き続き監視を行っていく。

これまでの情報に基づくと、これらの耐性ウイルスは散发例と思われ、現在のところ、耐性を持ったパンデミックH1N1ウイルスが、世界的に蔓延しつつある、という状況ではない。以上のリスク評価を踏まえ、WHOの治療に関するガイダンスの変更はない。抗ウイルス薬は、推奨されているように用いられれば、公衆衛生対応上の鍵となる、重要な位置を占めることに変わりはない。

鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況

2009年7月1日 - 更新20

エジプト保健省は2009年6月1日、鳥インフルエンザA/H5N1の新たなヒト確定症例を3例報告した。

1例目は、Domiya行政地区の1歳の男児である。男児は2009年6月1日に症状を呈し、6月2日に入院した。オセルタミビルの投与を受け、状態は回復し、6月9日に退院した。

2例目は、Dakhliya行政地区の4歳の女児である。女児は2009年6月5日に症状を呈し、6月6日に入院した。オセルタミビルの投与を受け、状態は回復し、6月14日に退院した。

3例目は、Kaleen行政地区Kefr El Sheikh地区の1歳の男児である。男児は2009年6月15日に症状を呈し、2009年6月16日にKefr El Sheikh発熱病院に入院した。オセルタミビルの投与を受け、安定した状態にある。

感染源に関する調査によると、3例とも死んだ家禽や弱った家禽に対する濃厚な接触があったことが指摘されている。症例はエジプト中央公衆衛生研究施設において確認された。

エジプトでこれまでに確認された81例のうち、27例が死亡している。

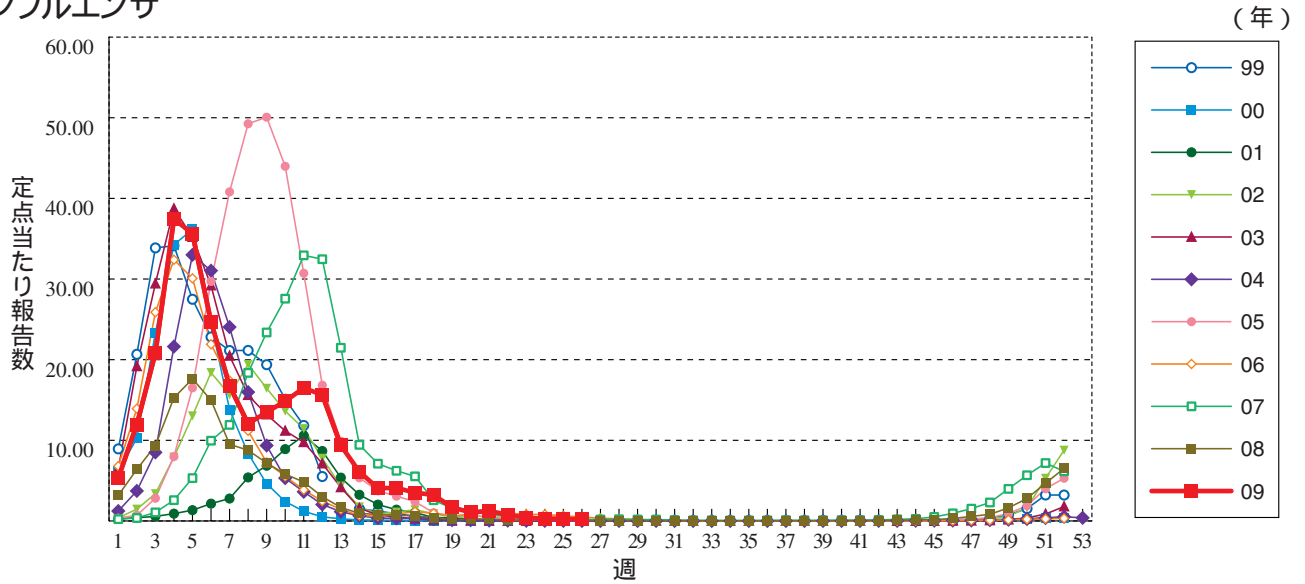


感染症の話

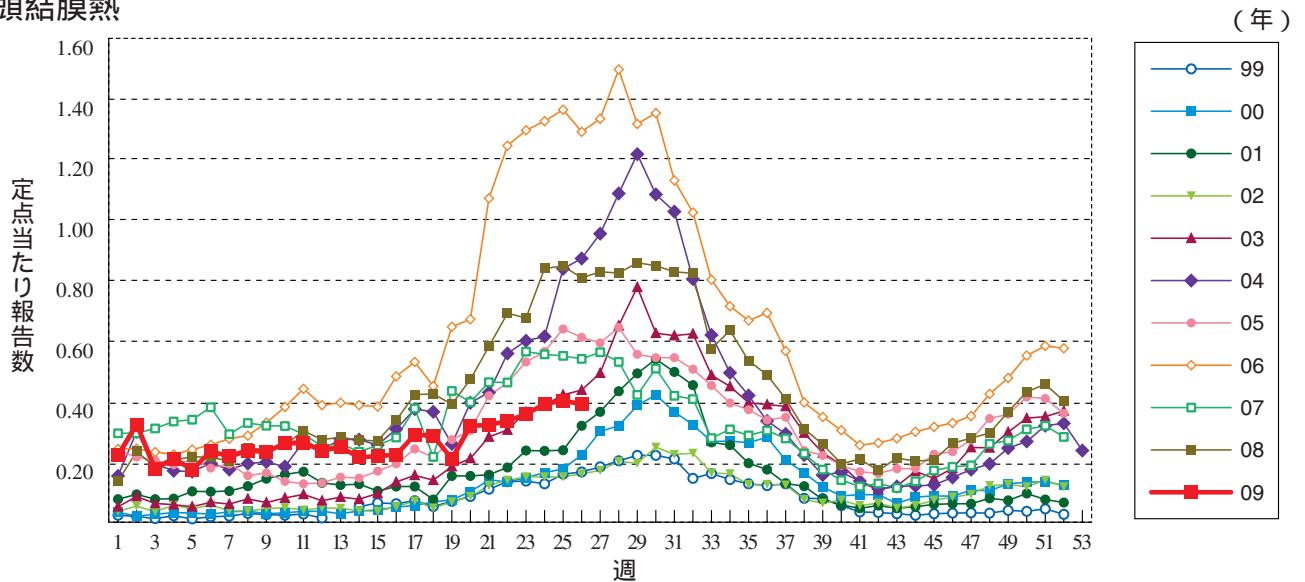
今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

グラフ総覧(26週)

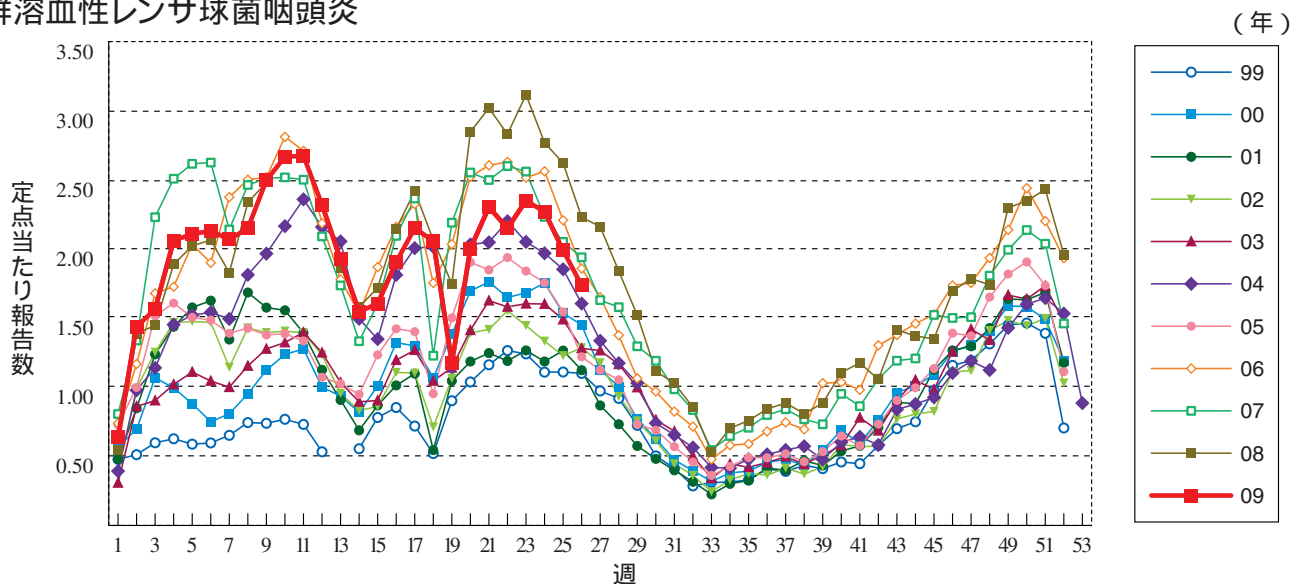
インフルエンザ



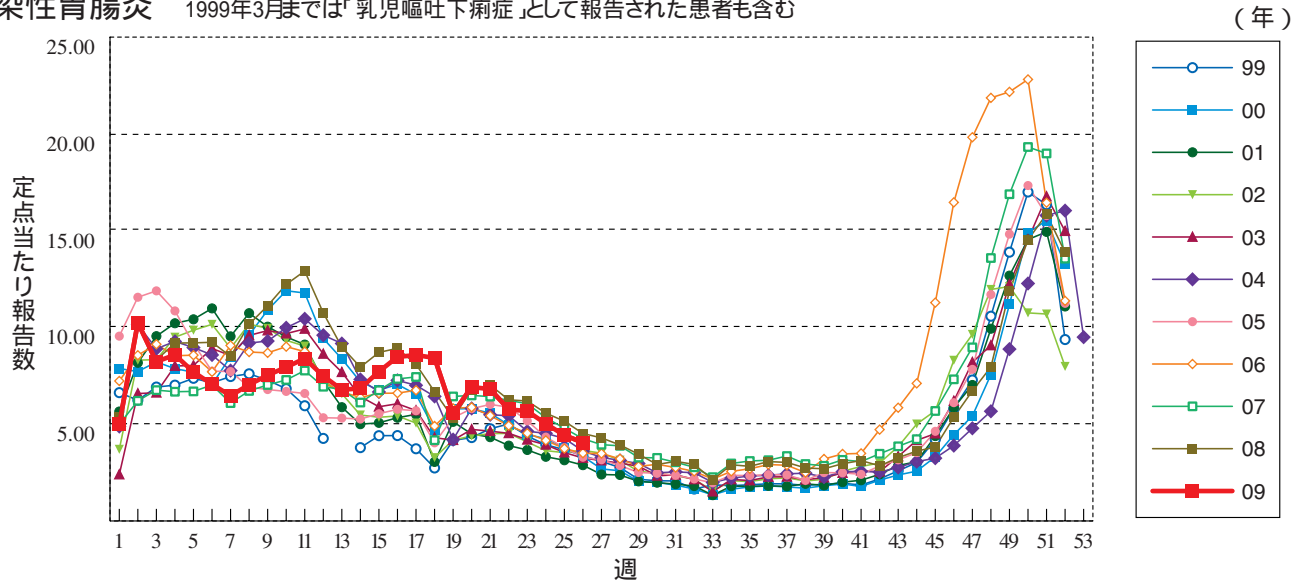
咽頭結膜熱



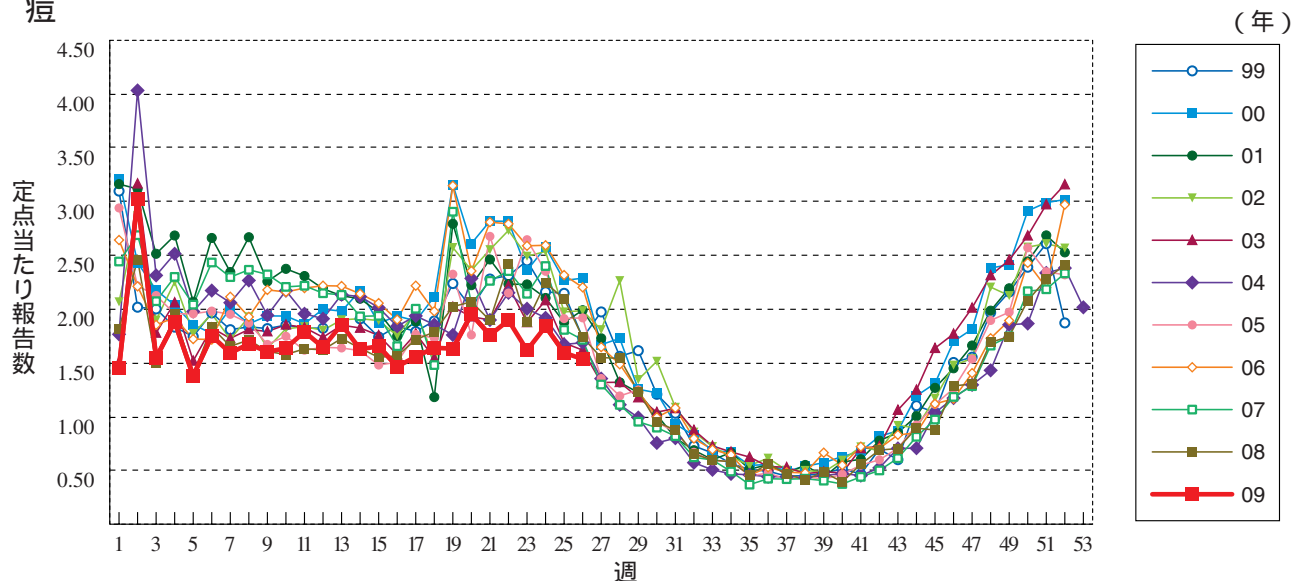
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



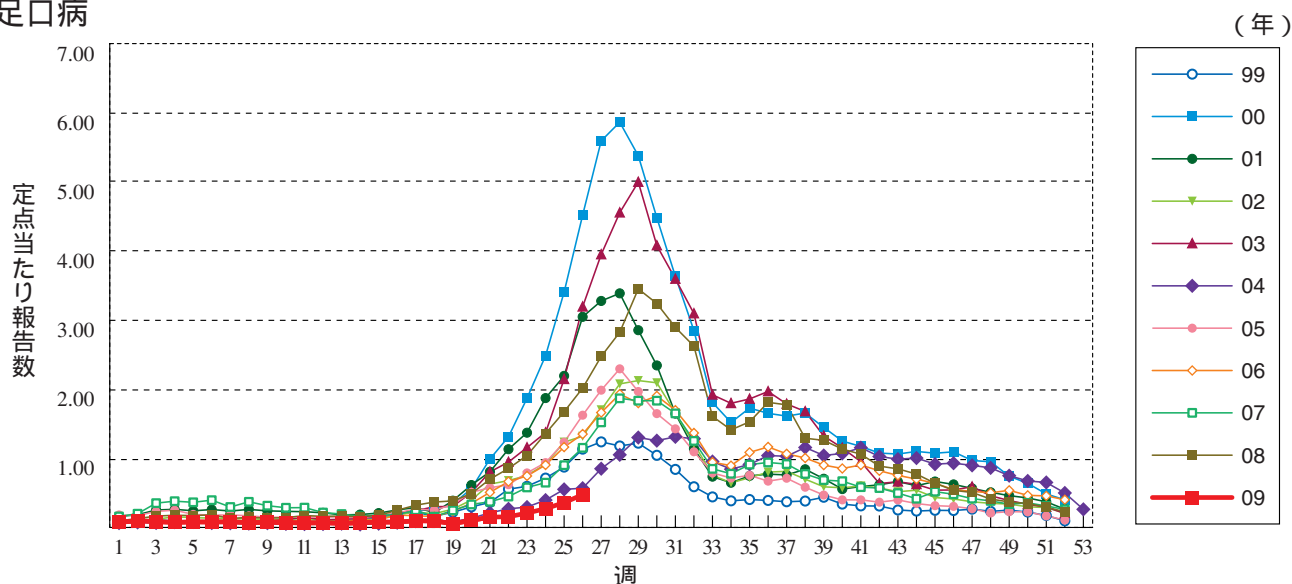
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



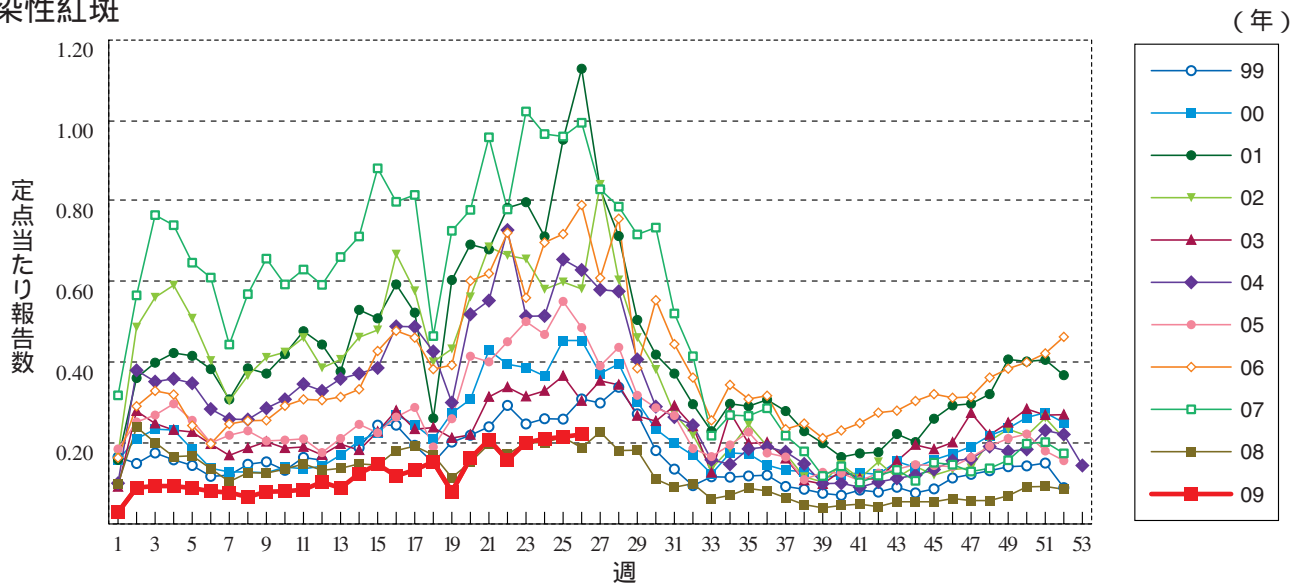
水痘



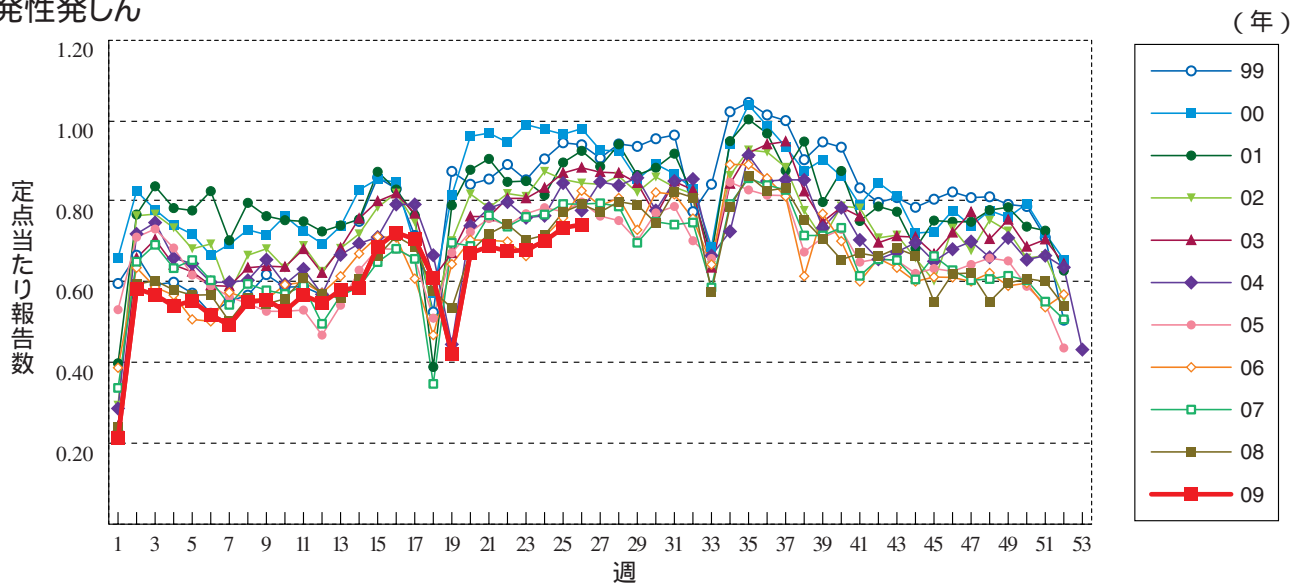
手足口病



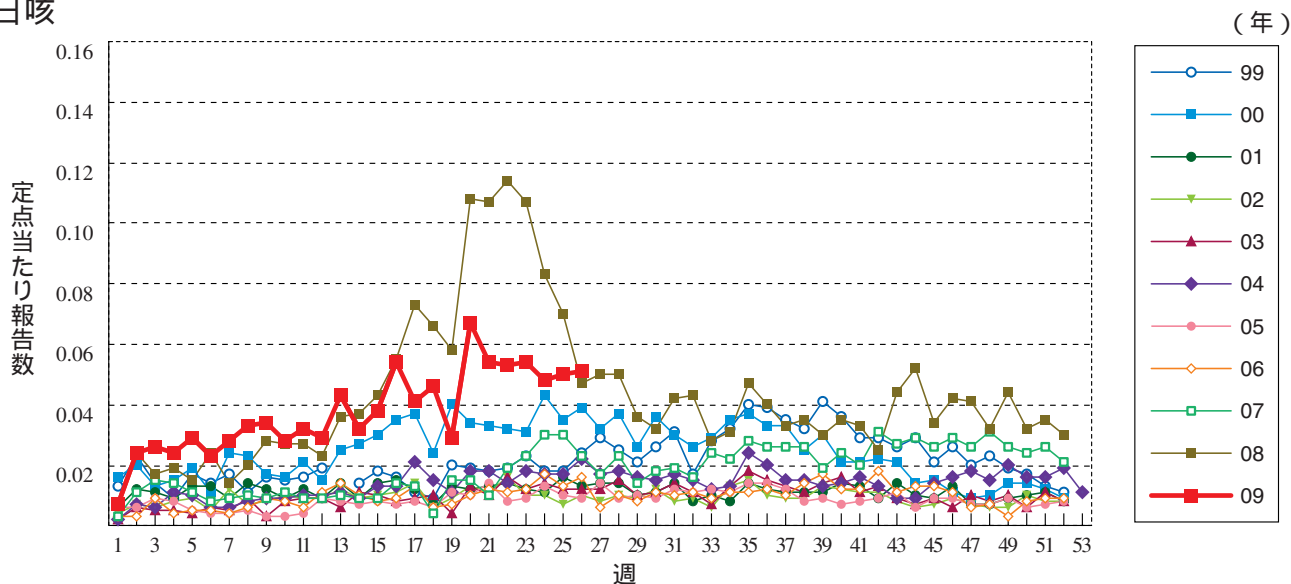
伝染性紅斑



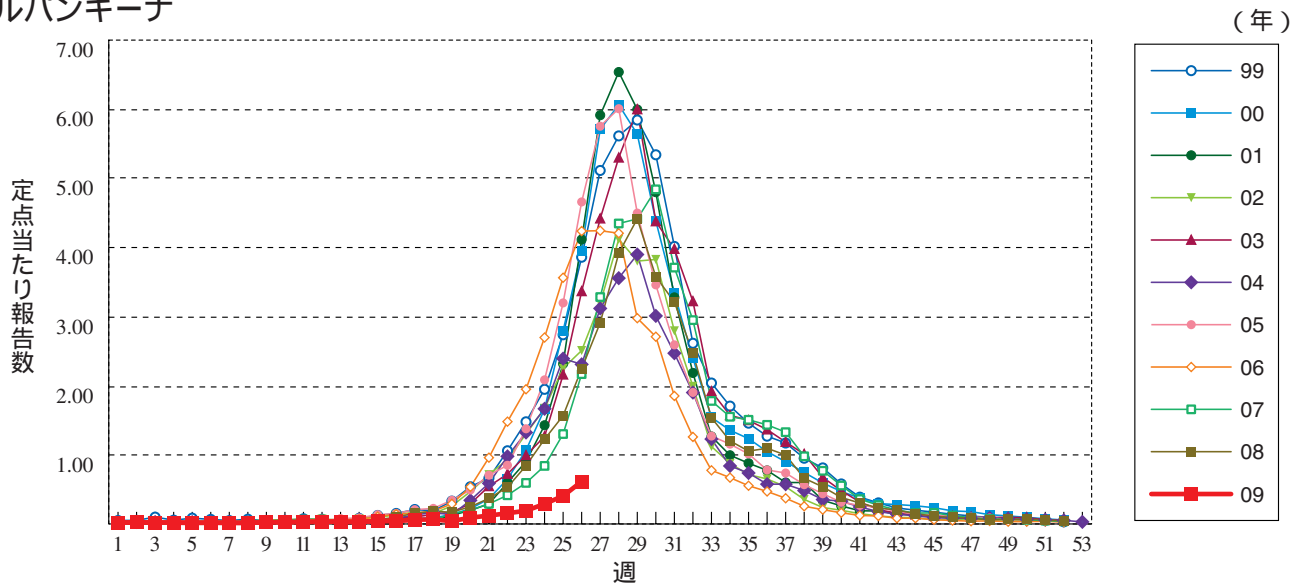
突発性発しん



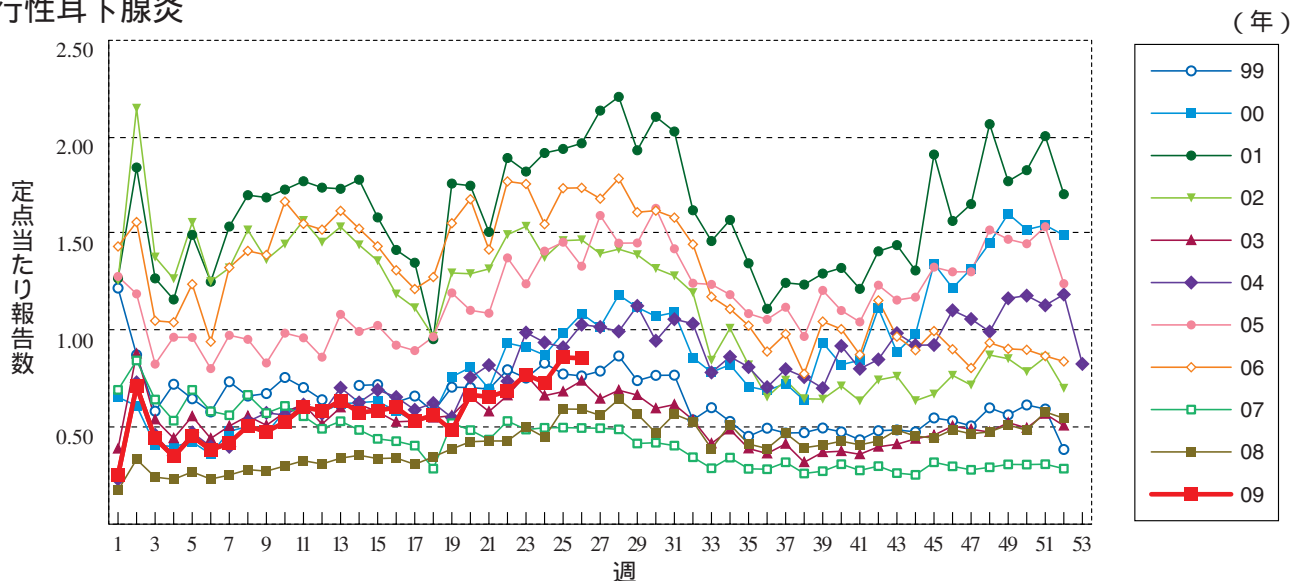
百日咳



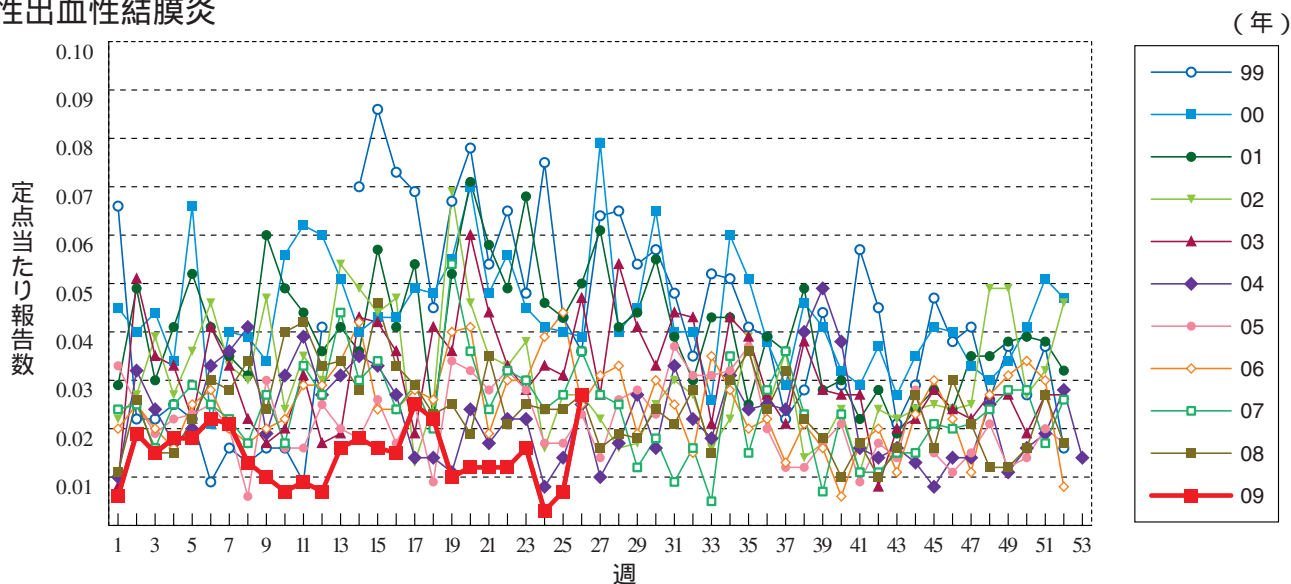
ヘルパンギーナ



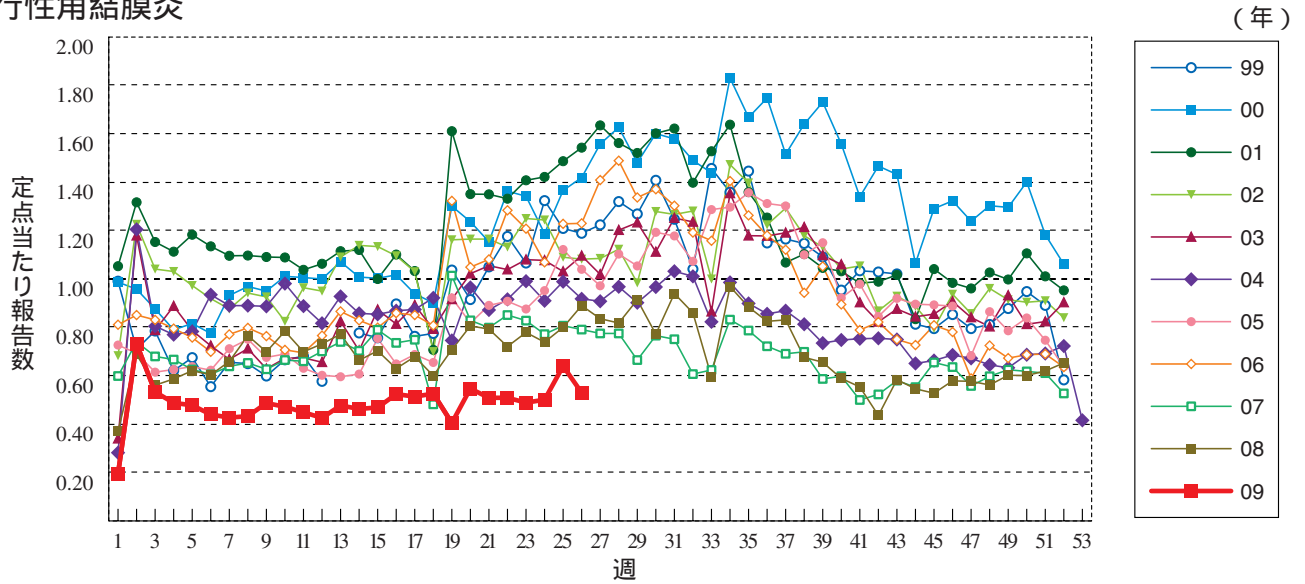
流行性耳下腺炎



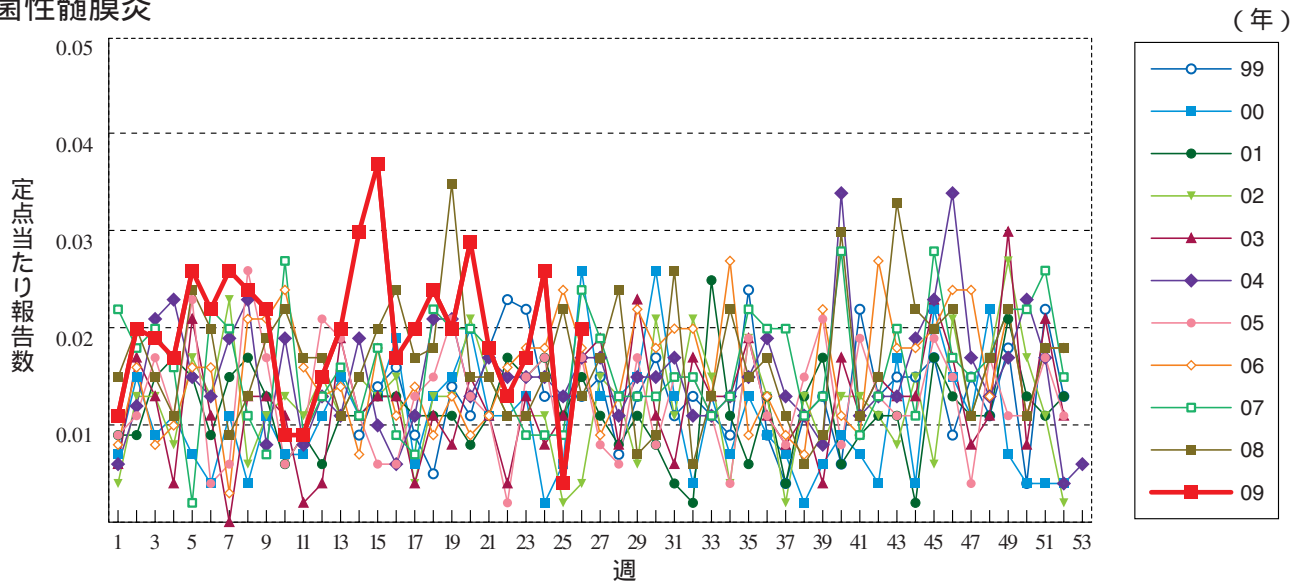
急性出血性結膜炎



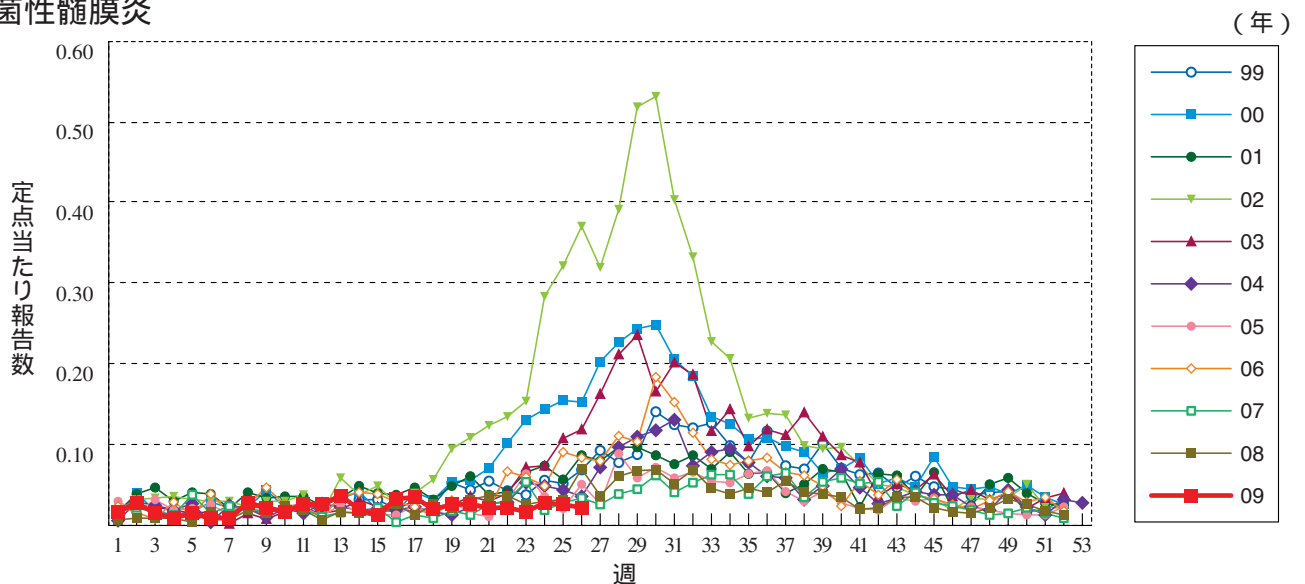
流行性角結膜炎



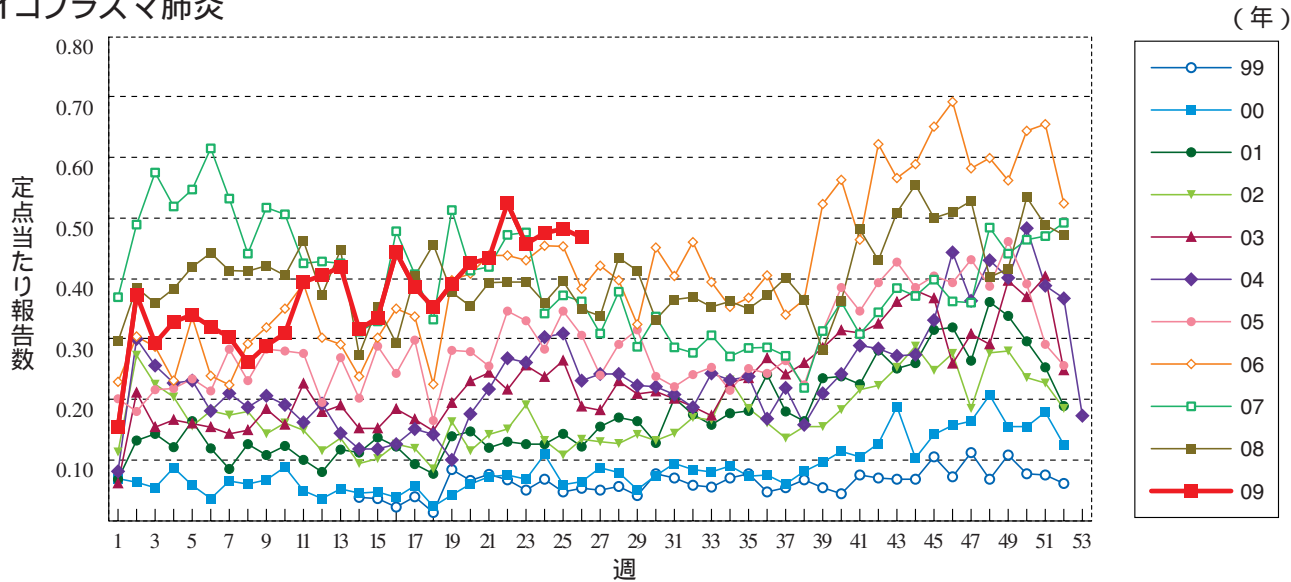
細菌性髄膜炎



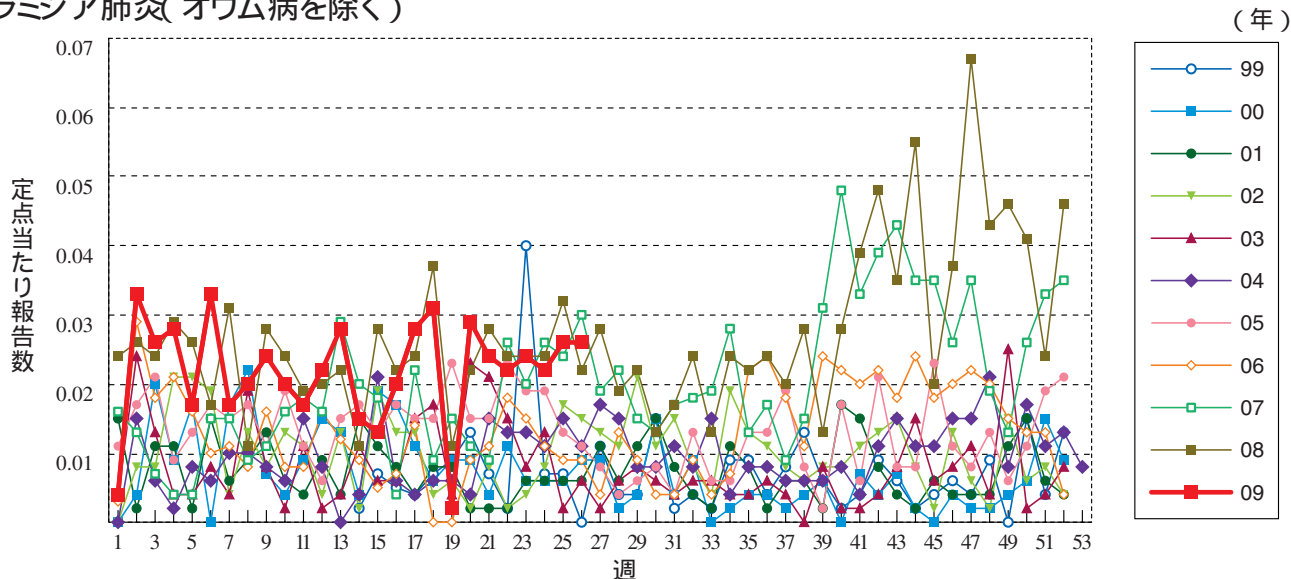
無菌性髄膜炎



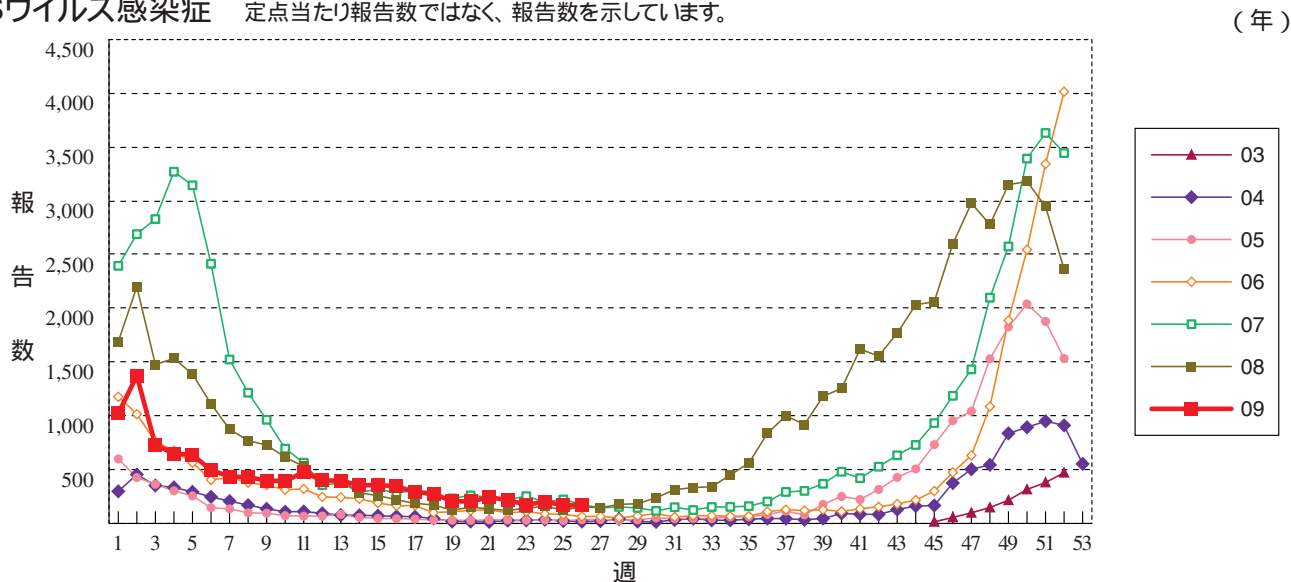
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





26週のデータ

注) 表中の報告数は7月1日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 新型インフルエンザは報告の遅れているものが多数ある状況が認められるため、掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年26週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	272	12734
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	385
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	168
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	87
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	158
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	68
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	99
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	147
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	238
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	160
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	82
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	594
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	703
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	1978
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	912
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	167
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	100
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	94
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	75
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	58
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	147
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	236
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	338
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	970
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	188
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	131
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	321
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	668
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	405
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	138
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	138
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	80
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	139
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	294
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	154
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	93
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	120
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	142
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	82
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	580
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	99
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	176
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	178
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	140
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	126
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	189
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	151

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年26週

	ジフテリア		重症急性呼吸器症候群*		鳥インフルエンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	4		3	86	70	859	1	16	-	9	-	22
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	14	-	-	-	-	-	-	4
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	15	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	11	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	13	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	6	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	4	17	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	24	-	1	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	-	6	2	50	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	1	-	18	9	59	1	8	-	4	-	-	5
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	-	11	4	42	-	-	-	2	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	30	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	1	-	2	5	14	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	28	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	19	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	8	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	11	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	19	-	1	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	8	5	40	-	2	-	1	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	4	6	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	24	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	27	-	1	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	41	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	11	-	1	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	29	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	14	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	49	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	65	-	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	1	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	7	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	10	-	-	-	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	53	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	15	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年26週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	2	69	-	11	-	-	2	10	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	1	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	9	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	6	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年26週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	99	-	31
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
東京都	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	10
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年26週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総 数	-	-	-	-	-	-	2	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年26週

	ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年26週

	類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	15	303	-	2	-	-	10	403	-	102	-	107	-	2	-	62
北海道	-	-	1	10	-	-	-	-	-	9	-	-	-	1	-	1	-	1
青森県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	1	4	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	1	9	-	-	-	-	-	8	-	4	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
福島県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	10	-	-	-	3	-	-	-	1
茨城県	-	-	1	8	-	-	-	-	-	3	-	2	-	4	-	-	-	2
栃木県	-	-	1	6	-	-	-	-	-	5	-	2	-	2	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	4	-	3	-	1	-	-	-	2
埼玉県	-	-	2	14	-	-	-	-	-	13	-	9	-	9	-	-	-	2
千葉県	-	-	-	11	-	1	-	-	1	30	-	2	-	9	-	-	-	1
東京都	-	-	1	23	-	-	-	-	3	63	-	21	-	12	-	1	-	8
神奈川県	-	-	1	16	-	-	-	-	3	38	-	4	-	2	-	-	-	6
新潟県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	3	-	-	-	6	-	-	-	-
富山県	-	-	-	12	-	-	-	-	-	4	-	1	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1
長野県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	15	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	5	-	-	-	2	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	14	-	-	-	-	1	29	-	7	-	2	-	-	-	5
三重県	-	-	-	5	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4
滋賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	1	6	-	-	-	-	-	14	-	5	-	2	-	-	-	-
大阪府	-	-	1	14	-	-	-	-	1	46	-	7	-	15	-	-	-	4
兵庫県	-	-	2	14	-	-	-	-	1	22	-	8	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	9	-	5	-	2	-	-	-	-
広島県	-	-	1	11	-	-	-	-	-	5	-	5	-	3	-	-	-	3
山口県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	1	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	4	-	3	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	8	-	2	-	2	-	-	-	3
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3	-	1	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	5	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年26週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	1	71	11	718	1	41	-	9	-	-	8	362	2	51	-	-	-	45
北海道	-	3	1	17	-	2	-	-	-	-	-	9	-	5	-	-	-	3
青森県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	3	1	14	-	1	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	9	1	1	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	2	-	10	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-
埼玉県	-	4	1	14	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	4
千葉県	-	3	-	21	-	2	-	2	-	-	-	10	-	2	-	-	-	3
東京都	-	7	8	239	-	14	-	1	-	-	5	106	-	3	-	-	-	7
神奈川県	-	4	-	43	-	5	-	1	-	-	1	21	-	2	-	-	-	7
新潟県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	1
富山県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
長野県	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	2
岐阜県	-	2	-	7	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	3	-	16	-	1	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-	-	2
愛知県	-	8	-	44	-	1	-	1	-	-	-	19	-	2	-	-	-	1
三重県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-
滋賀県	1	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
京都府	-	1	-	11	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	4
大阪府	-	2	-	120	-	6	-	-	-	-	-	38	-	4	-	-	-	3
兵庫県	-	6	-	25	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-
奈良県	-	3	-	8	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
島根県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	1
広島県	-	3	-	12	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
山口県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
香川県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	1	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	23	-	1	-	2	-	-	-	30	-	2	-	-	-	3
佐賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	5	-	-	-	1	-	-	-	12	-	1	-	-	-	2
大分県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	5	1	3	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	12	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2009年26週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	98	15	439
北海道	-	4	-	9
青森県	-	-	-	6
岩手県	-	-	-	2
宮城県	-	1	-	6
秋田県	-	1	-	-
山形県	-	-	-	5
福島県	-	1	-	6
茨城県	-	1	-	7
栃木県	-	1	1	8
群馬県	-	-	1	6
埼玉県	-	4	2	29
千葉県	-	7	2	61
東京都	-	7	3	64
神奈川県	-	10	2	55
新潟県	-	1	-	5
富山県	-	-	-	2
石川県	-	1	-	1
福井県	-	-	-	3
山梨県	-	-	-	1
長野県	-	-	1	9
岐阜県	-	1	-	4
静岡県	-	-	-	10
愛知県	-	3	-	17
三重県	-	2	-	1
滋賀県	-	2	-	1
京都府	-	1	-	6
大阪府	-	10	-	39
兵庫県	-	4	-	4
奈良県	-	2	-	3
和歌山県	-	3	-	7
鳥取県	-	-	-	3
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	2	-	6
広島県	-	3	1	11
山口県	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	1
香川県	-	-	-	3
愛媛県	-	-	-	4
高知県	-	1	-	-
福岡県	-	21	1	17
佐賀県	-	-	-	3
長崎県	-	-	1	3
熊本県	-	-	-	-
大分県	1	2	-	1
宮崎県	-	2	-	-
鹿児島県	-	-	-	5
沖縄県	-	-	-	4

*鳥インフルエンザおよび新型インフルエンザ等感染症を除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年26週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	931	0.20	1181	0.39	5257	1.74	12266	4.05	4651	1.54	1435	0.47	672	0.22	2251	0.74	155	0.05
北海道	62	0.27	123	0.86	350	2.45	292	2.04	284	1.99	7	0.05	28	0.20	49	0.34	1	0.01
青森県	1	0.02	15	0.36	92	2.19	117	2.79	46	1.10	44	1.05	5	0.12	22	0.52	-	-
岩手県	5	0.08	10	0.25	46	1.15	133	3.33	44	1.10	10	0.25	2	0.05	16	0.40	-	-
宮城県	7	0.07	12	0.20	122	2.03	354	5.90	125	2.08	7	0.12	-	-	56	0.93	-	-
秋田県	2	0.04	13	0.37	69	1.97	166	4.74	24	0.69	15	0.43	-	-	17	0.49	-	-
山形県	1	0.02	12	0.40	91	3.03	174	5.80	59	1.97	1	0.03	5	0.17	26	0.87	1	0.03
福島県	3	0.04	30	0.63	102	2.13	171	3.56	98	2.04	6	0.13	30	0.63	28	0.58	3	0.06
茨城県	17	0.14	29	0.39	179	2.39	170	2.27	62	0.83	20	0.27	11	0.15	29	0.39	-	-
栃木県	5	0.07	14	0.29	58	1.21	119	2.48	49	1.02	57	1.19	3	0.06	35	0.73	15	0.31
群馬県	1	0.01	18	0.29	87	1.40	256	4.13	82	1.32	6	0.10	7	0.11	39	0.63	-	-
埼玉県	6	0.02	58	0.36	351	2.21	689	4.33	329	2.07	34	0.21	48	0.30	122	0.77	6	0.04
千葉県	24	0.12	37	0.28	295	2.25	452	3.45	180	1.37	73	0.56	20	0.15	80	0.61	8	0.06
東京都	24	0.08	47	0.31	209	1.39	653	4.35	162	1.08	60	0.40	66	0.44	145	0.97	1	0.01
神奈川県	12	0.04	62	0.31	368	1.81	801	3.95	292	1.44	129	0.64	230	1.13	185	0.91	16	0.08
新潟県	16	0.16	52	0.85	153	2.51	226	3.70	86	1.41	5	0.08	7	0.11	43	0.70	4	0.07
富山県	2	0.04	27	0.93	72	2.48	157	5.41	49	1.69	2	0.07	5	0.17	13	0.45	-	-
石川県	2	0.04	21	0.72	50	1.72	126	4.34	57	1.97	2	0.07	-	-	16	0.55	-	-
福井県	1	0.03	14	0.64	64	2.91	166	7.55	48	2.18	2	0.09	1	0.05	16	0.73	-	-
山梨県	1	0.03	2	0.08	47	1.96	82	3.42	30	1.25	8	0.33	13	0.54	14	0.58	-	-
長野県	3	0.03	3	0.05	97	1.76	250	4.55	166	3.02	1	0.02	-	-	19	0.35	3	0.05
岐阜県	12	0.14	23	0.43	39	0.74	111	2.09	70	1.32	25	0.47	2	0.04	25	0.47	2	0.04
静岡県	11	0.09	21	0.25	127	1.49	362	4.26	95	1.12	15	0.18	8	0.09	65	0.76	4	0.05
愛知県	12	0.06	71	0.39	276	1.53	602	3.34	243	1.35	72	0.40	19	0.11	137	0.76	8	0.04
三重県	5	0.07	43	0.96	74	1.64	209	4.64	75	1.67	17	0.38	4	0.09	34	0.76	3	0.07
滋賀県	4	0.08	10	0.32	63	2.03	122	3.94	22	0.71	12	0.39	3	0.10	11	0.35	-	-
京都府	4	0.03	15	0.20	58	0.77	279	3.72	63	0.84	12	0.16	3	0.04	38	0.51	-	-
大阪府	14	0.05	51	0.27	286	1.52	802	4.27	303	1.61	55	0.29	49	0.26	166	0.88	1	0.01
兵庫県	7	0.04	37	0.29	146	1.13	525	4.07	232	1.80	12	0.09	20	0.16	117	0.91	2	0.02
奈良県	1	0.02	19	0.54	58	1.66	161	4.60	49	1.40	10	0.29	1	0.03	24	0.69	7	0.20
和歌山県	2	0.04	8	0.26	25	0.81	85	2.74	53	1.71	3	0.10	4	0.13	22	0.71	-	-
鳥取県	1	0.03	2	0.11	47	2.47	102	5.37	38	2.00	5	0.26	-	-	12	0.63	1	0.05
島根県	2	0.05	12	0.52	29	1.26	132	5.74	35	1.52	3	0.13	-	-	13	0.57	-	-
岡山県	14	0.17	21	0.39	45	0.83	308	5.70	42	0.78	17	0.31	11	0.20	29	0.54	-	-
広島県	8	0.07	45	0.63	115	1.60	297	4.13	136	1.89	17	0.24	11	0.15	48	0.67	11	0.15
山口県	29	0.41	12	0.24	101	2.02	203	4.06	55	1.10	10	0.20	11	0.22	52	1.04	-	-
徳島県	5	0.14	6	0.27	31	1.41	66	3.00	28	1.27	14	0.64	-	-	13	0.59	1	0.05
香川県	4	0.09	11	0.39	58	2.07	94	3.36	41	1.46	1	0.04	-	-	18	0.64	-	-
愛媛県	4	0.07	13	0.35	49	1.32	206	5.57	65	1.76	12	0.32	5	0.14	42	1.14	-	-
高知県	11	0.23	7	0.23	49	1.63	87	2.90	34	1.13	-	-	1	0.03	17	0.57	4	0.13
福岡県	22	0.11	62	0.52	218	1.82	602	5.02	293	2.44	369	3.08	5	0.04	112	0.93	7	0.06
佐賀県	6	0.15	15	0.65	11	0.48	48	2.09	41	1.78	49	2.13	4	0.17	27	1.17	-	-
長崎県	-	-	9	0.20	55	1.25	154	3.50	50	1.14	14	0.32	1	0.02	34	0.77	-	-
熊本県	3	0.04	15	0.31	86	1.79	252	5.25	56	1.17	74	1.54	7	0.15	59	1.23	5	0.10
大分県	8	0.14	16	0.44	82	2.28	358	9.94	51	1.42	100	2.78	2	0.06	57	1.58	-	-
宮崎県	9	0.15	13	0.36	92	2.56	245	6.81	89	2.47	11	0.31	13	0.36	47	1.31	32	0.89
鹿児島県	30	0.32	24	0.44	117	2.13	221	4.02	95	1.73	14	0.25	4	0.07	40	0.73	7	0.13
沖縄県	508	8.76	1	0.03	18	0.53	79	2.32	25	0.74	3	0.09	3	0.09	22	0.65	2	0.06

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年26週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1860	0.61	2597	0.86	18	0.03	357	0.53	9	0.02	10	0.02	215	0.47	12	0.03	169	
北海道	10	0.07	67	0.47	1	0.03	15	0.52	-	-	-	-	10	0.43	-	-	10	
青森県	16	0.38	12	0.29	-	-	5	0.45	-	-	-	-	9	1.50	-	-	3	
岩手県	8	0.20	10	0.25	-	-	7	0.50	-	-	-	-	16	0.84	-	-	8	
宮城県	8	0.13	37	0.62	-	-	8	0.67	-	-	-	-	26	2.17	-	-	11	
秋田県	7	0.20	12	0.34	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.13	-	-	-	
山形県	17	0.57	60	2.00	1	0.13	1	0.13	-	-	-	-	2	0.20	-	-	-	
福島県	8	0.17	49	1.02	1	0.08	5	0.42	1	0.14	-	-	14	2.00	-	-	7	
茨城県	7	0.09	36	0.48	1	0.06	24	1.41	-	-	-	-	3	0.23	-	-	1	
栃木県	7	0.15	25	0.52	-	-	9	0.75	-	-	-	-	3	0.43	1	0.14	1	
群馬県	67	1.08	29	0.47	-	-	25	1.79	-	-	-	-	12	1.50	-	-	-	
埼玉県	36	0.23	161	1.01	1	0.02	15	0.35	-	-	1	0.11	18	2.00	2	0.22	4	
千葉県	45	0.34	144	1.10	2	0.06	11	0.33	-	-	1	0.11	-	-	2	0.22	4	
東京都	22	0.15	140	0.93	4	0.11	14	0.38	1	0.04	1	0.04	2	0.08	1	0.04	7	
神奈川県	123	0.61	149	0.73	2	0.05	23	0.61	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
新潟県	7	0.11	36	0.59	-	-	2	0.22	-	-	-	-	5	0.45	1	0.09	8	
富山県	14	0.48	22	0.76	-	-	1	0.14	-	-	-	-	7	1.40	-	-	-	
石川県	3	0.10	29	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.40	-	-	3	
福井県	2	0.09	83	3.77	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	1	0.11	-	-	-	-	-	-	2	0.20	-	
長野県	16	0.29	12	0.22	1	0.09	11	1.00	-	-	-	-	1	0.09	-	-	1	
岐阜県	13	0.25	27	0.51	-	-	2	0.18	-	-	-	-	2	0.40	-	-	1	
静岡県	51	0.60	59	0.69	-	-	3	0.15	-	-	-	-	6	0.60	-	-	-	
愛知県	273	1.52	138	0.77	-	-	4	0.12	-	-	-	-	5	0.33	3	0.20	-	
三重県	85	1.89	24	0.53	-	-	2	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	22	0.71	17	0.55	-	-	-	-	1	0.14	-	-	1	0.14	-	-	-	
京都府	49	0.65	40	0.53	1	0.06	6	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	226	1.20	145	0.77	-	-	7	0.14	-	-	-	-	5	0.38	-	-	39	
兵庫県	58	0.45	46	0.36	-	-	37	1.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	24	0.69	63	1.80	-	-	1	0.11	-	-	3	0.50	-	-	-	-	-	
和歌山県	25	0.81	30	0.97	-	-	-	-	2	0.18	1	0.09	8	0.73	-	-	2	
鳥取県	12	0.63	8	0.42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
島根県	29	1.26	5	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-	8	1.00	-	-	-	
岡山県	61	1.13	20	0.37	-	-	7	0.58	-	-	-	-	4	0.80	-	-	-	
広島県	28	0.39	49	0.68	1	0.05	33	1.74	-	-	-	-	7	0.33	-	-	2	
山口県	42	0.84	25	0.50	-	-	2	0.22	-	-	-	-	7	0.78	-	-	3	
徳島県	7	0.32	3	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.40	-	-	-	
香川県	2	0.07	4	0.14	-	-	2	0.67	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	
愛媛県	17	0.46	48	1.30	-	-	22	2.75	-	-	-	-	6	1.00	-	-	1	
高知県	12	0.40	40	1.33	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.14	-	-	-	
福岡県	152	1.27	262	2.18	-	-	6	0.23	-	-	-	-	-	-	-	-	9	
佐賀県	14	0.61	81	3.52	-	-	-	-	-	-	3	0.50	1	0.17	-	-	1	
長崎県	14	0.32	150	3.41	2	0.25	1	0.13	-	-	-	-	1	0.08	-	-	-	
熊本県	35	0.73	50	1.04	-	-	13	1.44	2	0.13	-	-	2	0.13	-	-	2	
大分県	66	1.83	35	0.97	-	-	8	1.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	78	2.17	56	1.56	-	-	8	1.33	-	-	-	-	-	-	-	-	6	
鹿児島県	40	0.73	30	0.55	-	-	9	1.29	-	-	-	-	3	0.25	-	-	6	
沖縄県	2	0.06	29	0.85	-	-	6	0.60	2	0.29	-	-	14	2.00	-	-	25	

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年26週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2009年26週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第11巻 第26号 2009年7月10日発行
 発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

< 国立感染症研究所 感染症情報センター >

<http://www.mhlw.go.jp/>

< 厚生労働省 >

<http://www.forth.go.jp/>

< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。